

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年	
320293	X-21-B-1-320293	1	前期	【1・2年次生】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	1年	
授業科目				担当教員	【3年次生以上】国際学部国際文化学科	専門	選択	1年
英語1cA/メディア英語1A				藤本 直生	【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	必修	1年
					【1-3年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×
					【1-3年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×
					【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×
				【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×	

授業目的

この授業ではメディアで使われる英語に慣れるため英字新聞を教材として使用し、記事を英語で要約するエッセイで書く活動を通して、ディプロマポリシーにおける高度な語学運用能力を身に付けることを目的とする。

各回の授業内容

<p>第1回 【授】 自己紹介、英語係選出、オリエンテーション 【前・後】 予習復習に1時間</p> <p>第2回 【授】 “Heading Home” Mainichi Weekly, 9/19/2015 記事をグループで読む。 【前・後】 予習復習に1時間</p> <p>第3回 【授】 “Heading Home” Mainichi Weekly, 9/19/2015 記事のマインドマップをグループワークで作成する。 【前・後】 予習復習に1時間</p> <p>第4回 【授】 “Heading Home” Mainichi Weekly, 9/19/2015 記事のマインドマップをもとにエッセイを書く。 【前・後】 予習復習に1時間</p> <p>第5回 【授】 “Musical Marvel” Mainichi Weekly, 3/9/2019 記事をグループで読む。 【前・後】 予習復習に1時間</p> <p>第6回 【授】 “Musical Marvel” Mainichi Weekly, 3/9/2019 記事のマインドマップをグループワークで作成する。 【前・後】 予習復習に1時間</p> <p>第7回 【授】 “Musical Marvel” Mainichi Weekly, 3/9/2019 記事のマインドマップをもとにエッセイを書く。 【前・後】 予習復習に1時間</p> <p>第8回 【授】 “United Ambition” Mainichi Weekly, 10/10/2015 記事をグループで読む。 【前・後】 予習復習に1時間</p>	<p>第9回 【授】 “United Ambition” Mainichi Weekly, 10/10/2015 記事のマインドマップをグループワークで作成する。 【前・後】 予習復習に1時間</p> <p>第10回 【授】 “United Ambition” Mainichi Weekly, 10/10/2015 記事のマインドマップをもとにエッセイを書く。 【前・後】 予習復習に1時間</p> <p>第11回 【授】 “Illustrious Ishiguro” Mainichi Weekly, 10/14/2017 記事をグループで読む。 【前・後】 予習復習に1時間</p> <p>第12回 【授】 “Illustrious Ishiguro” Mainichi Weekly, 10/14/2017 記事のマインドマップをグループワークで作成する。 【前・後】 予習復習に1時間</p> <p>第13回 【授】 “Illustrious Ishiguro” Mainichi Weekly, 10/14/2017 記事のマインドマップをもとにエッセイを書く。 【前・後】 予習復習に1時間</p> <p>第14回 【授】 復習とまとめ 【前・後】 予習復習に1時間</p> <p>第15回 【授】 復習とまとめ 【前・後】 予習復習に1時間</p> <p>第16回 【授】 エッセイの得点をもとにした継続評価方式のため、期末試験は行いません。 【前・後】 予習復習に1時間</p>
---	--

成績評価方法

- ・エッセイ・ライティング40%、授業態度・授業への参加30%、ER 20%、ファイルマネージメント10%
- ・この授業では、定期試験の代わりに2週間に1度提出するエッセイの得点をもとにした継続評価 (continuous assessment) 方式を採用する。
- ・なお、エッセイは毎回採点して返却し解説する。
- ・成績評価には、Extensive Reading (ER 多読) として毎日英語の本を読み、『めざせ 100 万語 読書記録手帳』に読んだ本の文字数を記録し、125,000 words を上限として20%反映させる。
- ・上記15回の授業のうち1回を課題に代替します。詳細は授業中にお知らせします。

教科書・参考書

プリント教材を使用

受講に当たっての留意事項

- ・毎回、英語の辞書を持参すること。
- ・エッセイやプリントを綴るためのファイルも毎回持参すること。
- ・なお、5回以上欠席がある場合は単位が取れなくなる恐れがあるので、十分注意して下さい。
- ・また、20分以上の遅刻は欠席と見なします。

実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング(ディスカッション、グループワーク、発表等)の実施
○	公立中学校での勤務経験を有する教員が、実践的な英語教育を行う。	○

学習到達目標

- ・新聞記事を読み、Introduction, Summary, Conclusion を含む3段落で構成されたエッセイ (約100 words) が書けるようになる。

JABEE

【授】: 授業内容 【前・後】: 事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年	
320293	X-21-B-1-320293	1	前期	【1・2年次生】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	1年	
授業科目				担当教員	【3年次生以上】国際学部国際文化学科	専門	選択	1年
英語 1cB/メディア英語 1B	内田 朗子			【1-3年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×	
				【1-3年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×	
				【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×	
				【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×	

授業目的

This class is designed for the intermediate level students to develop their English skills through current news.

各回の授業内容

第1回 【授】 Introduction 【前・後】 1.5 hrs per week for preparation/review 第2回 【授】 News 1 【前・後】 1.5 hrs per week for preparation/review 第3回 【授】 Quiz 1 News 2 【前・後】 1.5 hrs per week for preparation/review 第4回 【授】 Quiz 2 News 3 【前・後】 1.5 hrs per week for preparation/review 第5回 【授】 Quiz 3 News 4 【前・後】 1.5 hrs per week for preparation/review 第6回 【授】 Quiz 4 News 5 【前・後】 1.5 hrs per week for preparation/review 第7回 【授】 Quiz 5 News 6 【前・後】 1.5 hrs per week for preparation/review 第8回 【授】 Midterm Exam 【前・後】 1.5 hrs per week for preparation/review	第9回 【授】 News 7 【前・後】 1.5 hrs per week for preparation/review 第10回 【授】 Quiz 6 News 8 【前・後】 1.5 hrs per week for preparation/review 第11回 【授】 Quiz 7 News 9 【前・後】 1.5 hrs per week for preparation/review 第12回 【授】 Quiz 8 News 10 【前・後】 1.5 hrs per week for preparation/review 第13回 【授】 Quiz 9 News 11 【前・後】 1.5 hrs per week for preparation/review 第14回 【授】 Quiz 10 News 12 【前・後】 1.5 hrs per week for preparation/review 第15回 【授】 Workshop 【前・後】 1.5 hrs per week for preparation/review 第16回 【授】 Final Exam
--	--

成績評価方法

Exams [40%]; Quizzes [40%]; Class contribution [20%]

*Quizzes will be marked during the class.

*Comments, references, and other materials will be uploaded on the portal site if needed.

教科書・参考書

受講に当たっての留意事項

実務経験のある 教員による授業 科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング（ディスカッション、グループワーク、発表 等）の実施
○	海外留学・在住経験を持つ教員が実用的な英語力の習得をサポートする。	○

学習到達目標

Upon successful completion of this course, students will be able to:

- be familiar with current topics in English
- recognize the various terminologies used in news articles
- express their opinions regarding the topics mentioned in class using appropriate terminologies

JABEE

【授】: 授業内容 【前・後】: 事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年	
320293	X-21-B-1-320293	1	前期	【1・2年次生】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	1年	
授業科目				担当教員	【3年次生以上】国際学部国際文化学科	専門	選択	1年
英語1cC/メディア英語1C				高橋 綾子	【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	必修	1年
					【1-3年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×
					【1-3年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×
					【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×
				【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×	

授業目的

この講義は世界各国の文化生活に関わるテキストを精読し、ReadingとWritingの運用力を向上させることを目的とする。授業では、文法、読解、リスニング、作文の活動に取り組み、英作文を小発表する活動に取り組む。

各回の授業内容

<p>第1回 【授】 Course Orientation 【前・後】 予習に1時間、テキストの該当箇所を学習すること。また復習に1時間、授業で取り上げた箇所が定着するように学習すること。</p> <p>第2回 【授】 Unit 7 Getting Around: Lesson A, B, C 小テスト 【前・後】 予習に1時間、テキストの該当箇所を学習すること。また復習に1時間、授業で取り上げた箇所が定着するように学習すること。</p> <p>第3回 【授】 Unit 7 Getting Around: Lesson D, E 小テスト、英作文 【前・後】 予習に1時間、テキストの該当箇所を学習すること。また復習に1時間、授業で取り上げた箇所が定着するように学習すること。</p> <p>第4回 【授】 Unit 8 Competition: Lesson A, B, C 小テスト、 【前・後】 予習に1時間、テキストの該当箇所を学習すること。また復習に1時間、授業で取り上げた箇所が定着するように学習すること。</p> <p>第5回 【授】 Unit 8 Competition: Lesson D, E 小テスト、英作文 【前・後】 予習に1時間、テキストの該当箇所を学習すること。また復習に1時間、授業で取り上げた箇所が定着するように学習すること。</p> <p>第6回 【授】 Unit 9 Danger: Lesson A, B, C 小テスト 【前・後】 予習に1時間、テキストの該当箇所を学習すること。また復習に1時間、授業で取り上げた箇所が定着するように学習すること。</p> <p>第7回 【授】 Unit 9 Danger: Lesson D TED, E 小テスト、英作文 【前・後】 予習に1時間、テキストの該当箇所を学習すること。また復習に1時間、授業で取り上げた箇所が定着するように学習すること。</p> <p>第8回 【授】 中間試験 【前・後】 予習に1時間、テキストの該当箇所を学習すること。また復習に1時間、授業で取り上げた箇所が定着するように学習すること。</p>	<p>第9回 【授】 Unit 10 Mysteries: Lesson A, B, C 小テスト 【前・後】 予習に1時間、テキストの該当箇所を学習すること。また復習に1時間、授業で取り上げた箇所が定着するように学習すること。</p> <p>第10回 【授】 Unit 10 Mysteries: Lesson D, E 小テスト、英作文 【前・後】 予習に1時間、テキストの該当箇所を学習すること。また復習に1時間、授業で取り上げた箇所が定着するように学習すること。</p> <p>第11回 【授】 Unit 11 Learning: Lesson A, B, C 小テスト 【前・後】 予習に1時間、テキストの該当箇所を学習すること。また復習に1時間、授業で取り上げた箇所が定着するように学習すること。</p> <p>第12回 【授】 Unit 11 Learning: Lesson D TED, E 小テスト、英作文 【前・後】 予習に1時間、テキストの該当箇所を学習すること。また復習に1時間、授業で取り上げた箇所が定着するように学習すること。</p> <p>第13回 【授】 Unit 12 Space: Lesson A, B, C 小テスト 【前・後】 予習に1時間、テキストの該当箇所を学習すること。また復習に1時間、授業で取り上げた箇所が定着するように学習すること。</p> <p>第14回 【授】 Unit 12 Space: Lesson D, E 小テスト、英作文 【前・後】 予習に1時間、テキストの該当箇所を学習すること。また復習に1時間、授業で取り上げた箇所が定着するように学習すること。</p> <p>第15回 【授】 期末試験 【前・後】 予習に1時間、テキストの該当箇所を学習すること。また復習に1時間、授業で取り上げた箇所が定着するように学習すること。</p> <p>第16回 【授】 試験解説</p>
---	--

成績評価方法

[成績評価] 定期試験(60%)小テスト・課題(40%)を総合的に評価する。
[課題に対するフィードバックの方法] 前回の小テストを採点して返却。解説を行う。

教科書・参考書

World English 3B Second Edition (HEINLE Cengage Learning)

受講に当たっての留意事項

授業時に毎回行う小テストに準備してのぞむように。英作文等の課題は必ず提出するように。オンライン課題にもしっかりと取り組むように。

実務経験のある 教員による授業 科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング(ディスカッション、グループワーク、発表等)の実施
○	公立学校、高等専門学校での教育経験を生かし、高等学校での学習との接続を重視する授業展開をする	○

学習到達目標

1. 語彙、文法、読解をしっかりと習得したか。
2. 授業中の課題にしっかりと取り組み、内容を十分理解できたか。
3. 課題を期限内に行ったか。

JABEE

【授】: 授業内容 【前・後】: 事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年	
320293	X-21-B-1-320293	1	前期	【1・2年次生】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	1年	
授業科目				担当教員	【3年次生以上】国際学部国際文化学科	専門	選択	1年
英語1cD/メディア英語1D				矢口 裕子	【1-3年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	必修	1年
					【1-3年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×
					【1-3年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×
					【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×
				【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×	

授業目的

リスニング・発音の訓練に最適であるとともに、口語英語・イディオム表現の宝庫である英語のポップスを素材に英語を学習する。英語の音とことばに対する感覚をととも磨き、高度な語学運用能力をもって異文化理解の精神を研ぎ澄ますことを目指す。テキストにそってリスニング・文法・リーディングの問題に取り組むとともに、それぞれの曲の歌詞に担当学生が訳を提供してもらう。取りあげる曲は変更する可能性がある。また、学生が自分の好きな曲を選び、リスニングの穴埋め問題・訳詞の作成をしてもらうこともありうる。毎回授業の冒頭に、課題に基づくプレゼンテーションを課す。

各回の授業内容

第1回 【授】 イントロダクション 【前・後】 1章予習 第2回 【授】 1. My Heart will Go On① 【前・後】 1章①復習、1章②予習（計1時間） 第3回 【授】 1. My Heart will Go On② 【前・後】 1章②復習、2章①予習（計1時間） 第4回 【授】 2. Open Arms① 【前・後】 2章①復習、2章②予習（計1時間） 第5回 【授】 2. Open Arms② 【前・後】 2章②復習、3章①予習（計1時間） 第6回 【授】 3. Don't Look Back in Anger① 【前・後】 3章①復習、3章②予習（計1時間） 第7回 【授】 3. Don't Look Back in Anger② 【前・後】 3章②復習、3章③予習（計1時間） 第8回 【授】 4. A Whole New World① 【前・後】 4章①復習、4章②予習（計1時間）	第9回 【授】 4. A Whole New World② 【前・後】 4章②復習、5章①予習（計1時間） 第10回 【授】 5. Livin' la Vida Loca① 【前・後】 5章①復習、5章②予習（計1時間） 第11回 【授】 5. Livin' la Vida Loca② 【前・後】 5章②復習、6章①予習（計1時間） 第12回 【授】 6. Kiss of Life① 【前・後】 6章①復習、6章②予習（計1時間） 第13回 【授】 6. Kiss of Life② 【前・後】 6章②復習、プレゼン準備（計1時間） 第14回 【授】 学生によるプレゼンテーション 【前・後】 プレゼン準備（1時間） 第15回 【授】 まとめ 【前・後】 総復習（計1時間） 第16回 【授】 試験/レポート 【前・後】 試験準備/レポート執筆
---	---

成績評価方法

授業ごとに担当を決めて発表させるプレゼンテーション、提出物への講評
 成績は、定期試験70%、宿題・授業外レポート10%、授業態度・授業への参加10%、成果発表10%の割合で評価する。

教科書・参考書

English with Hit Songs（成美堂）
 旧版のためプリント配布

受講に当たっての留意事項

全員が予習してくることを前提として授業を進める。担当が正当な理由と適切な対応なく欠席した場合は大幅原典。出席のための出席は意味がない。

実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング（ディスカッション、グループワーク、発表等）の実施
×		○

学習到達目標

リスニング・発音の訓練、口語・イディオム表現、英語に対する言語感覚とともに、ポップスの背景にある英語圏の文化・歴史に関する知識が身につく。

JABEE

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習